

また 帰ってきてね



平和学園長
飯野 義子

ま っ か ぜ

平和学園小学校
同窓会連絡誌
茅ヶ崎市富士見町5-2
電話 0467 (82) 0093

五月晴れのすがすがしい日、久しぶりの同窓会が開かれました。

懐かしい顔、顔、顔、みんな昔のいゝ顔をしていました。とてもうれしかったです。

卒業して何十年にもなる人から、今年卒業したばかりの人まで巾の広い同窓生がワイワイ、ガヤガヤ、ほんとうに楽しい一時でした。みんなが楽しんでくれるようにと一生けん命何日もかけて準備して下さった同窓生、そして現場の小学校の先生方に、心から感謝をいたします。

やっと建てたグレーニヤホールが狭すぎる程沢山の同窓生が帰って来て下さり、又同窓生に交って旧PTA

のお父様お母様が参加して下さった事もうれしい事でした。かつてこのPTAの方々が御家庭から色々持ちよって下さって学校の備品として下さったり、又バザーをして学校の資金として下さった事は、決して忘れることの出来ない平和学園の宝であります。その愛が実って今の平和学園のある事を感じ、その愛を伝え続ける者としての日々でなければならぬと思っております。

「大切なものは、目に見えない」と聖書にあります。その見えないものを子供達に伝えつづける者でなければならぬと思っております。平和学園で育ったみなさん、どうかそれぞれの職場で、家庭で、社会で、「あの人に出会えてよかった、あの人がいってくれて幸せだった」という「あの人」として歩んで行って頂きたいと願っています。又帰って来て下さいね。待っています。

共に歴史を

刻んだ人たち

学園宗教主任 井本 克二

同窓会に出席することは喜びであると同時に不安でもある。昔の先生、昔の同級生に会う喜びもあるが、昔の自分と比較されて失望を与えるのではないかという不安もあるからである。平和学園小学校は七十二年の歴史があるので、老成の紳士も多かった。礼拝が終わるのを待ちかねたように、第二部では話がはずみ見ていてうらやましい限りであった。

卒業して間もない者もいるので、時代ごとにスチーチヤスライドをまじえて小学校の歴史を展開するのも全員が楽しめるプログラムとなるのではないか。出席できない方々からの便りも一部読みあげられていたが、コピーして配布するのも良いおみやげになると思われる。準備をして下さった方々に敬意を表したい。

「ちよつと一言!!」

新しく建てられた講堂に素適な名前をつけようと、沢山の方々からのアイデアをいただきました。中高で長い間教えていらつしやる川口寛先生の出された浜防風(グレーニヤ)をいただいでグレーニヤホールと名づけられました。

砂山の多かった時代、学園はなでしこや浜防風がいたる所に咲いていました。特にこの浜防風は根が大変深く踏まれても踏まれても新しい葉を出し、しかも日立たない花を咲かせるそうです。いかにも平和らしい名前がついたと喜んでいました。

村島先生は礼拝堂にステンドグラスがほしいとの夢をもっておられたそうです。グレーニヤホールの正面には黄色や赤の光がなんともあたたかく子供達にそそがれています。同窓会に出られなかった方々どうぞグレーニヤホールにいつかいらして下さい。

小中学校合同

同窓会を終えて

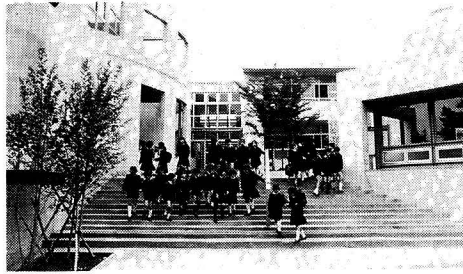
平和学園小学校
同窓会々長

大石 茂生

時代は「昭和」から「平成」へと大きく移り変わろうとしています。

平和学園に新しく小学校の礼拝堂と図書館が完成しました。これを記念してぜひお祝いの会を開こうという声が出て、第一回の世話人会が招集されたのが大喪の礼直前の二月二〇日、横浜で一五名が集り同窓会実行委員会が発足しました。しかし、互いに忙しい者同士であり全員が集ることは難しく、二回の実行委員会だけで五月二一日(日)の本番へ何とかこぎつけたというのが実状でした。勿論、その間に小委員長との電話による打合せが厳しいものであったことは言うまでもありません。そんなことで、当日は心配された空模様も時折小雨がばらついた程度で、まずまずの天気

でした。集まった仲間は卒業生一八〇名と父兄先生方を含め二百名を超える賑わいでした。学園からは飯野学園長を始めとして、洒井小学校長、井本宗教主任、他多数参列いただきました。



十二時の受付け開始から早々にお集りの方には、新らしく完成した施設や学園現況を目の当りにして感慨を新たにされたことでしょう。久し振りの同窓会、新礼拝堂で讚美歌を歌ったせいか、セレモニーに力が入

り予想外の時間がかかって司会の片木文雄君がやきもきすることしきり。今回の設計者で卒業生でもある山口洋一郎君の設計意図や、懐かしい旧先生方の紹介が参加者の興味を引いたことは間違いありません。

第二部のアトラクションに入ると、現役の愛くるしい器楽演奏、卒業生の有志でベニー愛田(横田牧夫)君の迫力あるジャズボーカルとトランペット演奏が会場を盛り上げました。最後に



は、これまた世話人有志からの寄贈品による福引き大会でファイナルとなりました。その他、父兄有志の皆さんから飲物などいろいろと差入れをいただき、収支の面でも赤字を出すことなく無事しめくれたことは主催者としてこのうえない喜びと安堵の気持ちで一杯です。

だということを改めて確認させられた会でした。最後に、卒業生が減少している小中学校同窓会の現状と今後の運営方法について、世話人が集ると話が出るいくつかの問題を提起し皆様の意見を仰ぎたいと思います。

(1) 卒業生数が少ないため、同窓会資金の収入が見込まず通信費すら不足しています。

(2) 小学校、中学校、高等学校別々に同窓会が必要かどうか。

(3) 今回は小中学合同同窓会の形をとったが、今後このやり方でよいか。

(4) 同窓会活動を今後も続けるためには多少の資金が必要となるが「年会費」などの徴収をしてもよいか。

(5) 今後の事業やイベントについて、どのようなのがよいか。

未筆ながら、皆様の益々のご活躍を祈念し、積極的なご意見をお待ちします。

(一)意見は同窓会へ
おねがいします)

出席された方々の
声がとどいています

32回卒 吉田吉男

同窓会はタイムトンネル
長い時の経過をしばし忘れ
頭髮や体型の変化は互いに
目をつむる……。ああへい
わよくしき平和よー”と讃
美歌五三番を唄えばもう
完全に学生服の僕にタイム
スリノブ……。

親玉(飯野先生)も横山
(先生)の兄貴も、そして各
クラスの仲間達もみんな昔
のまんま。新設のグレーニ
ヤホールだって懐かしい顔
ぶれに埋まると、そこは木
造林間講堂の世界。よき師
よき友、よき環境に育つま
れた幸せ、そして建学精神
を伝える母校が存続発展す
る喜びに新ためて感謝……。

同窓会への出席は単なる
ノスタルジアにとどまらな
い。明日への活力、勇気み
たいなものを感じつ、帰途
の第三京浜をつつ走る。

人生はよき想い出のつみ
重ね、心のアルバムにすて
きなページを加えて下さ

り大石会長をはじめ幹事の
皆さん本当に有難う！

39回卒 藤野継基

小学校同窓会に出席して
三十数年前の思い出が甦っ
た様な気がした。当時は恐
ろしくて近寄れなかつた大
先輩と席を同じくして話が
出来るなんて……感激した
り、かわいかった娘がメガ
ネをかけたオバタリヤンに
変身したり、時間の経過を
物語っている感があった。

この様な良き思い出が浮か
ぶのも当時は僕達が小学校
で、中高校生に小学校の先
輩が在学していたからなの
ではないかと思う。俗に言
うホームカミングデーの連
続であった様に思う。

今日程学校教育の見直し
を叫ばれている時にこそ平
和学園の出番で有ると思う。
偏差値より個性値の時代と
も言われている今日是非平
和学園教育法を發揮し世に
示してほしく大いに期待し
たく思う。素晴らしい環境の
もとで素晴らしい精神を養い
人間性溢れる生徒を沢山教

育して世に送り出してもら
いたく痛感した。その為に
は小中高一貫教育、男女共
学が理想では有るが即実現
には大変な問題等が有ると
思うので、先は小学校が一
丸となり努力し平和スピリ
ットを持った生徒が高校に
進学し、平和カラーを打出
していつてほしいと思う。

その為にも是非中学校を復
活し、平和学園の良さを一
層アピールしたく思ったの
だが……その時には卒業生の
援護も必要になると思う。

40回卒 白鳥久美子

三十年余りの時の流れを
少しも感じる事なく懐かし
い方々と楽しい時を過ぎて、
同窓会を企画して下さいっ
方々に感謝しております。

学年を越えて○○ちゃん○
○君と呼びあった、アット
ホームな平和学園の同窓会
ならでは味わえない素晴し
さだと思えます。
小さくても重みのある新
しいホールで毎日礼拝して
いる今の子供達も、これ
から入学して来る子供達も

皆、これから先ずーとこの
家庭的な暖かさを味わい続
けられる事をお祈りします。

たった五分の事ですから
最後の讃美歌、歌いたかつ
たと思っっているのは私だけ
でしょうか……。

42回卒 高橋具子

この度は同窓会にお招き
頂きありがとうございます。
学園をおとずれるたび
に発展の様子がうかがわれ
卒業生の一人としてホッと
いたします。と共に設計施
工にあたられた方々の御苦
勞の賜物と感謝しております。

43回卒 吉田真祈子

実家から借りた父の自転
車に乗り昔の通学路をゆっ
くり懐しみながら同窓会へ
出かけました。私たちのク
ラスメイトは私を入れても
三人しかいなく、ちよつと
淋しい気もしましたが、久
し振りにお互いの身のまわ
りの話など、話は尽きなく
結局よく遊びに伺った久津
さんの自宅へおじゃまして
しまいました。

学校のまわりの松林など

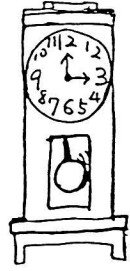
昔のままのところもまま
りましたけれど、佐藤先生
が亡くなられたことや、友
人の死、生活の変化etc
時の流れを感じざるをえな
いことも沢山でした。

今皆私達の世代は最も忙
しい時期かもしれませんが
一度ゆっくり、クラス会を
あの建物で開きたいと思っ
ています。

60回卒 佐川直輝

先日は大変有意義な一日
を過ごすことができました。
久し振りに会った先生方
同級生本当に懐かしく、昔
に戻った気がします。二次
会、三次会と盛り上がり、気が
付けば終電に間に合わず……
図書室等の建物は新しく
なり、時代の流れを感じま
したが、ふと立ち寄った図
書室に、あの頃読んだ、シ
ートン動物記があり、しか
も図書カードに自分の名前
が残っていたことには、驚
きました。

楽しい一日でした。(最
後に同窓会実行委員の皆様
方にお礼申し上げます。)



真能 敦子先生

大分県別府市小倉一の...
みな様お元気でご活躍の事と思ひます。思ひ出いはいのあの古い講堂がこわされてチョンビリ残念、すばらしい新講堂での集いだと思ひますが、今ごろはあの懐かしい顔々顔が集つて昔話に花が咲いている事でしょうネ。私もみな様にお会いできるチャンスだと思つたのですが、病人をひとり置いていくわけにもいかず残念ですが出席できません。私も陸の孤島と言われこの大分に来て三年がたちました。おいしい空気と素晴らしい大自然、温泉にたっぷりながらの生活は湯の町別府ならではのことだと思ひますが、文化とは縁遠く人里離れた生活です。でも昨年の四月十四日に自動車

学校に入学し六月二〇日に卒業、今は初心者マークをつけての運転ですが、丁度昨年の今頃、若い自動車学校の先生におこられたり、どなられたり生徒の気持がよく分かりました。でも平和をやめてから、はじめての二ヶ月間の緊張した生活がいい刺激になりました。皆さんの健康とますますのご活躍をお祈りいたします。

なつかしい先生方の

同窓会開催への

御挨拶です

253 茅ヶ崎市松ヶ丘 五十嵐 礼子先生

二一〇一四七

目も身体も不自由になりまして、どちらへも、失礼させていたいております。



方もお若いうちに動いておいて下さいませようお祈りしております。
(葛生先生は九六才になられました。二月の落成式の時は元氣な姿をみせて下さいまして、とても楽しい話をして下さいました。)

葛生 志ん先生

230 横浜市鶴見区東寺尾

五一八一三 江部方

行きたいのは山々ですが年が邪まじって行かれません。自寿に近くなりまして足が言うことをきいてくれませんで、口は達者ですが、別に悪い所はありませんが、自分用では何とか動きまわっております。皆様



岡崎 晃先生

鎌倉市台二一〇一〇

相変らず大船教会の牧師です。(尤も小学校で英語や聖書を教えていた頃は平塚教会副牧師でした)幼稚園もあるので「園長センセイ」です。平和学園は都合、八年お世話になり、若い日の思い出がいっぱいです。息子ども三人も平和の小学校から関東学院中高へとす、み今では全員社会人です。こ二十年ほどフェリス女学院短大の講師をしていました。短大がなくなり今月から大学の方で、時間教えます。もちろん「キリスト教概論」です。すべては平和学園で聖書を教えたことから

佐藤徹先生の

叔母様西島様

前略ごめん下さいませ。佐藤徹は六三年十月二日に死亡致しました。生きていましたらさぞ喜んだ事と存じます。一年半の闘病生活も駄目で御座居ました。何卒、皆様によりしくお伝え下さいませ。

(嬉しいお便り、悲しいお便り、同窓会を開催する様々なお便りをいただきます)

福島 光夫先生

藤沢市高倉二二八五

同窓会の幹事の皆さん、ご苦勞様です。ご案内いただき有難うございます。同窓会の五月二日、東欧、トルコ、ギリシャへの出発予定日になっております。

.....三月十六日から二十一日まで鶴沼画廊で父と娘の二人展を開催、おかげで盛況でした感謝です。(福島先生は何度となく個展を開いておられます)

近況をお知らせ下さった皆様の様子をお伝えします

32 回卒 木下ひろみ

茅ヶ崎で一番大きな合唱団湘南フィルの一員として、ほとんど毎週日曜日の午後は練習です……。

32 回卒 尾崎彰彦

昨年は母校のバレエ鑑賞会にとり上げて頂き、又それが芸術祭賞と言う一生に一度の荣誉に輝き、ビックリの年です……。

33 回卒 白戸曉美

孫の訪れる日を指折り数えて待っている平和なおばあちやまの生活を送っております。

34 回卒 水野健一

仕事でインドのニューデリーに駐在中です。

39 回卒 木村和彦

現在空気調和の仕事を担当しており、毎日忙しく働いて居ります。

39 回卒 大西康裕

横浜高島屋7Fリビンゲフロアーで元氣よく働いています。

39 回卒 大輪弘之

相変らず高校生と共に甲子園を目指しての日々を過しています。

41 回卒 高橋悦子

唯今日基清水ヶ丘教会の伝道師補で、日本聖書神学校の三年生です。……姉親子と夫昭夫夫婦は関西聖書神学校で母と妹康子ともども神戸に住んでおります。

43 回卒 山田博

仕事と酒にあけくれる毎日です。勤務はキリンビールの原宿に居ます……。

47 回卒 斎院明美

相変らず茅ヶ崎市役所勤務です。

47 回卒 中村則子(旧武田)

……本上より三〇〇キロも離れた島……島人になり七年目ついに家もたてやギ、ニワトリ、イヌ、アヒル、三人坊主それに家庭開放文庫も順調です。

51 回卒 瀬戸元

三年前からウィーンに住んで居ります。

51 回卒 川崎雅司

九八四年に渡米、現在

神経生理学の研究者として生活しています。九月にはベルリンの学会でついでパリの学会で講演いたしました。

58 回卒 松森慶子(旧中村)

四月に男子を出産、毎日忙しくしております。

59 回卒 千々和真実(旧遠藤)

今年三月六日、ハワイのカウワイ島にあるシダの洞窟で結婚式を挙げました。目黒区在住です。

59 回卒 木下英彦

資生堂のセールスを大阪でやっています。

59 回卒 竹谷愛理

現在HUGO・BOSSという西ドイツのデザイナーのショップでショップチーフをしております。

60 回卒 菊本龍生

現在千葉で実習中です。

60 回卒 池田圭子

今オーストラリアでガイドの仕事をしています。

63 回卒 竹内剛也



仙台市に住んでいます。なんとか大学三年になりました。心理学を専攻しています。趣味は陶芸なのであります。新しい校舎の前を通りましたがお城みたい！

63 回卒 木下明彦

三年前からスクーパダイビングをやっています。この間サイパンに行つて潜ったけどやっぱり日本の海と全く違いました。

63 回卒 尾野恵子

看護学校へ通っています。

63 回卒 堀江明正

現在アメリカオクラホマ州タルサ大に留学しています。

64 回卒 鈴木美海子

元気に大学二年生しています。

64 回卒 井口美和

四月から社会人になりました。

64 回卒 小林毅

米留留学中です。

65 回卒 高村理恵

茅ヶ崎タイピスト学院に行つています。就職をさがしていますよろしく。

65 回卒 山田弘美

鶴見大学日本文学科の二年です。65回卒の中では、いの一、番に二十才になり投票もしました。

65 回卒 吉田恵

現在桐朋学園大学のピアノ科一年生となりました。一年間の明るい浪人生活に比べ通学片道二時間というハードな生活を送っています。

67 回卒 鈴木宇

かわいかったボクも、高三のおじさんになりました。今年、キョーフの受験です。

70 回卒 石橋里彩

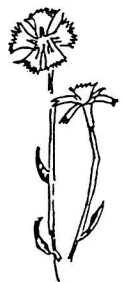
勉強、ピアノ、マラソン……がんばっています。

70 回卒 八木沼哲明

元気で毎日、中にかよっています

横山哲夫先生

町田の神学校で下田洋君に出会いました。



いま 学校で



土曜日になると、楠山先生がいらして金管の指導をして下さる様になって、もう二十年近くになるでしょうか。

六月二十六日楠山先生率いる口チユスプラスアンサンブルの演奏会が開かれました。トランペット二名、ホルン二名、トロンボーン二名、チューバ一名、そして水谷先生も加わっての大変楽しいコンサートでした。

講堂のない一年余りの生活から解放され、今年度は様々なイベントがあるのほとてもうれしきことです。新しい図書館もたちました。毎日の生活、修学旅行や自然教室、楽しい体験の喜びの声がとどくでしょうか。



一年 たどころやすあき

せんせいあのね。きょうがつきでらっぱをふいたとき、ぶわーっとおとがしたよ。

がっきのなかでらっぱがいちばんおもしろかったよ。どらえもんもおもしろかったよ。

一年 おおやめぐみ

せんせいあのね。おんがくかいたときの、さいごのときは、「どらえもん」だったでしょ。めぐみは、ちっちゃなこえでうたっていました。にんじやはひとりくんのがつそうもおもしろかった。

一年 いわくらひでこ

せんせいあのね。きょうおんがくかいたたてしよ。そしてらっぱとか、いろんながつきがあったね。そしてひでは、くすやませんせいのことを、おかばやしともおじちゃんのおじちゃんとおもいました。そして、ひでは、さいごから二番めのおんがくがすきでしたよ。ひでは、うたもすきでしたよ。ようちえんのこはげんきだったね。またききたいとおもいます。

ひでは、こもりうたの、がつそうのがあったでしょ。そこで、ほんとうに、ひでは、ねむくなっちゃったよ。がつそうは、ほんとうにうまかったね。

またこんどききたいとおもいますよ。がつそうっていいなあ。ひでも、らっぱをふきたいなー。きいていたらおもしろかったよ。

おじさんたちは、やさしそうだったよ。でもおじさんたちがんばってたね。ひでは、うまいなーとおもいました。

ようちえんのこは、にっこりしているこもいましたよ。おんがくかいたが、おわってしまいました。そのときひでは、なんども、おわりかとおもいました。

なんだ、もうちよつとききたかったのになー。つまらないなとおもったけれど、でも、ひでは、ふつうのかおをしていました。きれいなおんがくだったね。

ひでは、じゃあ、いいやとおもいました。

四年 杉浦 悠子

れんしゅうでトロンボーンの人に教えてもらったけれど、みんながあつまるとあんなにすてきな音が出るなんて、わたしも早くトロンボーンの人みたいになんぞに、じょうずになれるといいなあーって思います。テープにとって、お母さんに見せてあげたいなあ。また、平和

学園に来てすてきなえんそうをしてほしいな。トロンボーンきらいだったけれど、あんなにいい音が出るなんて思ったら、大好きになりました。もつと、もつとれんしゅうをして、あの人たちみたいに、うまくなりたいです。



三年 宮内 毅

先生あのね。今日、三年と四年でドッチボールをしました。ぼくは、Aチームとせんぱつチームのせんしゅうでした。

ぼくはせめて一しあいはかたいたいなあーと思いました。

しあいが始まりました。ぼくは、すぐ当たってしまいました。ぼくは、当たった時にBチームのしあいを



四年 清水かおり

書室は、何か、まどが多くてそこから太陽の光があたつて、とても気持ちよかったです。

中はとても広くて、本もいっぱい入るようになっていました。本が大好きなほくには、とてもうれいでした。ほくは平和の思い出になると思います。

わたしたちにとつて、グレーニアホールはとてもたいてせつな所です。

わたしたち三年生が一年生のときも、ふるいころどううがありました。そのころどううはすこしボロボロだったけど、わたしにとつても心のおくふかくまで思い出が残っています。

それに図書室、職員室、ほかにもいっぱいいたてものがたつています。

わたしは今とてもうれしい気持ちです。(二月の落成時の作文)



六年 小原三郎

かさばるおかしにもつがはいらん

六年 小原三郎

七月二日それは、修学旅行のまえの日です。その日の夜でした。そしておかしをいれる箱をさがしていました。さがしているとお母さんがつかいハッポウスチロールの箱をみつけてくれました。この中におかしを入れようと思いました。

そしておかしをハッポウスチロールの箱の中に入れて、さありユック(バック)につめこもうと思いましたが、ハッポウスチロールがいがいにかさばります。約三分の一ぐらいは、はばをとっています。でもお母さんがおしこんでくれたので、荷物は二個(バック大とリュック小)ですみましたが、むこうに行つてからが大変です。出したねまきが入らなくなつてしまいました。

らしいの量だったか。でも一人じゃ持てないくらい量だった)四日目また荷物がふえちゃった。こまったなーと言つてるうちにまたすこしとんで駅にいます。そいういよいよ茅ヶ崎に帰るのです。とその場所であつたのです。南場先生が増測先生が名案を考えたのです。

そしてとうとう荷物は三つ(バック大とリュック小とビニール袋中)になつてしまいました。さらに二日目おみやげがふえたおかげでさらに荷物がふえました。(バック大とリュック小とビニール袋3)次の日わらじを作りました。だいぶやつてもらったけれどだいぶうまくできませんでした。でも、サイズが少し小さかった様な気がします。それからしばらくとんで次の旅館に着くころは、すでに荷物でいっぱいでした。(はてどんぐ

中につまり荷物がなくなりました。(残りの荷物、バック大とリュック小とビニール袋中2、とうとうこれだけです)かえりの電車は新幹線の中が一番楽しく夜は、一日目の夜がいちばん楽しかったです。作つたもの、ぬつたものなどの結果は次の通りです。加賀ゆうぜん、九谷焼、わらじ、あと東尋坊とか朝市が楽しかったです。

見ていました。ほくは、「むこうでもやはり三年生が負けている」と思つて、外野のいちにつきました。でもやっぱり負けてしまいました。そして、次のしあいでも負けてしまいました。

ぼくは、「やっぱり四年生の方が強いや」と思いました。それから教室でジュースをもらいました。楽しかったし、おいしかったです。

四月十一日三年 杉原直行

先生あのね。今日始めて習字をしました。

ぼくは、お兄ちゃんから習字の道具をかりました。始めは「一」という字をかきました。とつてもむずかしそうなのでびくびくしてました。でもやつてみるとおもしろかったです。お兄ちゃんみたいに早くうまくなりたいです。

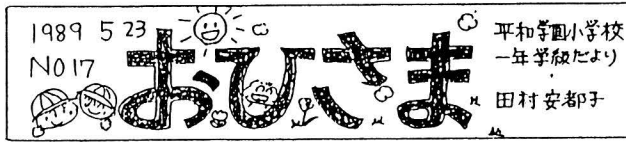
七月十日

先生あのね。今日の朝ごはんはプリンとパンと麦茶でした。うまかったです。

四年 竹内一平

ぼくは、図書室を見てとてもかんだうした。けつして大げさじゃない。あの図

クラスの学級 だよりより



昨日は、そのスタートでもみまきをしました。土を入れた四角い入れ物に水をかけ、もみを一人ずつパラパラとまき上をかぶせました。こうして、苗床を作るわけなのですが、もみまきを終えた所からすずめとの戦いが始まりました。(去年はまいてちよっと目をはなし

日ざしも強く、気温も、高くなり初夏の気配のこのごろです。さて今年も平和の田んぼは、一年生と五年生が中心になって、しろかき、田植えそして収穫までを行います。

「きょうりゅうはどう?」「きょうりゅうはむかしのものだから、いまのすずめ、こわがないんじゃないの」「やっぱりかかしじゃない」「かかしなんてもうすずめなれちゃってだめよ」「ねこはどうか」「おぼけていうのもいいとおもうよ」

そしてみんなが帰ったあと、何人かの子供たちが残っていて、一生懸命、厚紙で作ったワイワイいいながら帰って

ている間に、群になってすずめがやってきてかなり食べられてしまいました)そこで今年はどうしたらすずめからお米を守るかというのを子供達と話しました。以下子供の会話です。「これは、おこめじゃなくあさがおですってかいておいたらどうかかな」「でもすずめって、じよめたっけ」「かいじゅうのえかいておいたらいいじゃない、こわそうなの」

今年度の 主な行事



- 4月 入学式 4/8
- イースター礼拝 4/15
- 創立記念礼拝 4/26
- 5月 母の日礼拝 5/13
- 同窓会 5/21
- 自然教室 5/29、5/31
- 6月 授業参観 6/14
- 音楽会 6/26
- 7月 水泳教室
- 修学旅行 7/3、7/6
- 8月 校内キャンブ

で行った後、もみまきした箱の上を見たら、ピヨコンと何かがたっているのです。よく見ると「てっぽう」の絵でした。

あの絵を見てはたしてすずめは、こわがってお米は守られるのでしょうか。六月に入ったら「しろかき」をします。

9月	運動会 9/23
10月	学校説明会 9/28 バザー 10/14
11月	入学試験 10/30 10時 読書感想文発表会 学芸会 11/11
12月	収穫感謝礼拝 11/21 陸上記録会 11/25 クリスマス礼拝 祝会 12/16 おもちゃつき 12/18 書き初め大会 1/9
1月	二次募集 1/22
2月	スキー教室 2/19、2/22
3月	海岸マラソン 3/1 卒業式 3/17

☆ 皆様のご協力により、松林に映えるグレイニア・ホール、そして、子供達の夢をふくらませる明るい図書館ができました。ありがとうございます。今年度は、バザー・学芸会も盛大に行いますので、母校で楽しい一日をお過ごし下さい。

編集後記

同窓会開催の事が常に頭にあってバタバタと過しておりましたのに、いつの間にかスキが目立つ頃になってしまいました。

「まつかぜ」を秋の風と共ににおくりします。

今回は沢山の卒業生、先生方の消息近況をのせました。彼は何をしているのかな、彼女は今どこにかなど、情報交換の場になればよいとも考えています。

御意見、近況等どんどんおくり下さい。 和川

児童募集

九九年度(平成二年)度
児童募集
願書受付 十月一日(月)
試験日 十月八日(日)
十月二十日(日)
十時
募集人員 二十名
児童募集よろしく願っています。